

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【公開番号】特開 2020-120823 (P2020-120823A)
【公開日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)
【年通号数】公開・登録公報 2020-032
【出願番号】特願 2019-13531 (P2019-13531)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 12 日 (2021.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技演出に関連する画像を表示可能な表示手段と、前記表示手段を制御する演出制御手段と、を備える遊技機において、

前記演出制御手段は、

前記表示手段の表示領域に設けた第 1 表示部で第 1 演出を実行可能であり、

前記表示手段の表示領域のうち前記第 1 表示部に離間して設けた第 3 表示部で第 3 演出を実行可能であり、

前記第 1 演出及び前記第 3 演出の少なくとも一方を実行していないときに、前記表示手段の表示領域のうち前記第 1 表示部及び前記第 3 表示部の両方に隣接して設けた第 5 表示部で第 5 演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

以上の課題を解決するため、請求項 1 に記載の発明は、

遊技演出に関連する画像を表示可能な表示手段と、前記表示手段を制御する演出制御手段と、を備える遊技機において、

前記演出制御手段は、

前記表示手段の表示領域に設けた第 1 表示部で第 1 演出を実行可能であり、

前記表示手段の表示領域のうち前記第 1 表示部に離間して設けた第 3 表示部で第 3 演出を実行可能であり、

前記第 1 演出及び前記第 3 演出の少なくとも一方を実行していないときに、前記表示手段の表示領域のうち前記第 1 表示部及び前記第 3 表示部の両方に隣接して設けた第 5 表示部で第 5 演出を実行可能であることを特徴とする。